

身元不明者の状況

5

静岡市

<身元不明者の状況>

項 目	内容・状況等
氏 名（通称）	不明
性 別	女性
生年月日（年齢）	70 代
本籍・住所	不明（現在：在宅）
身体的特徴	—
保護時の所持品	—
行動の特徴	—
経 緯	H17.4 に保護された。
健 康 状 態	—
そ の 他	—

<市町等連絡先>

市 町 名	静岡市
所 属	福祉総務課
職・氏名	
電話番号	054-221-1370

身元不明者の状況

25

静岡市

<身元不明者の状況>

項 目	内 容 ・ 状 況 等
氏 名（通称）	不明（葵 華子）
性 別	女性
生年月日（年齢）	40～60 代と推定
本籍・住所	不明
身体的特徴	身長 160～170cm ぐらい、体重 47kg。体形は中肉。髪型は後ろ一箇所縛り。
保護時の所持品	飴玉、歯ブラシ、ボディシート、240 円
行動の特徴	他者への暴言は認められない。
経 緯	静岡中央警察署生活安全課職員 2 名と主が葵福祉事務所に来所（H31. 3. 20）京都から東京に向かっていたところ、静岡で下車。静岡駅前交番を訪れ、保護。2 月中旬以前の記憶がない。
健 康 状 態	全生活史健忘により記憶喪失状態。現時点では、その他の身体的疾患は認められない。
そ の 他	—

<市町等連絡先>

市 町 名	静岡市
所 属	葵福祉事務所生活支援課
職・氏名	日比野
電話番号	054-221-1585

<写真>



身元不明者の状況

29

熱海市

<身元不明者の状況>

項 目	内 容 ・ 状 況 等
氏 名（通称）	不明（順天 花子）
性 別	女性
生年月日（年齢）	不明（推定 30 代～40 代）
本籍・住所	不明
身体的特徴	身長約 150～155cm 前後 48～50kg、長髪、靴 23cm
保護時の所持品	黒のリュックサック
行動の特徴	言語なまりなし
経 緯	R1.10.9、JR 伊東線伊豆多賀駅ホームより飛び込み自殺を図るも一命を取り留めたが、右腕切断のため入院。以前の記憶が全く無い状態にて熱海市で保護。
健 康 状 態	入院中
そ の 他	

<市町等連絡先>

市 町 名	熱海市
所 属	熱海市福祉事務所 社会福祉課生活保護室



身元不明者の状況

33

裾野市

<身元不明者の状況>

項 目	内 容 ・ 状 況 等
氏 名（通称）	不明（狩野 博也（通称））
性 別	男
生年月日（年齢）	不明（S44. 9. 13（仮））
本籍・住所	不明
身体的特徴	身長約 172 cm 体重約 72 kg
保護時の所持品	リュックサック、Tシャツ×2、タオル、煙草、ライター、汗拭きシート、制汗スプレー、5 徳ナイフ、所持金 1,700 円
行動の特徴	過去の記憶について「トラックで山道を走っていた。」と話す。
経 緯	R1. 9. 9、沼津市内の狩野川河川敷で気が付くも自分の住所や名前を含めた以前の記憶が無く、そのまま手持金を使用し、コンビニで食事を取り、河川敷に留まっていた。R1. 9. 13 たまたま警察署を見つけたので自ら相談へ行き、保護された。
健 康 状 態	良好
そ の 他	

<市町等連絡先>

市 町 名	裾 野 市
所 属	裾野市 健康福祉部総合福祉課 地域福祉係



身元不明者の状況

35

熱海市

<身元不明者の状況>

項 目	内容・状況等
氏 名（通称）	松山 哲 （マツヤマ サトル）（自称）
性 別	男性
生年月日（年齢）	昭和 30 年 11 月 29 日（65 歳）（自称）
本籍・住所	東京都（自称）
身体的特徴	中肉中背、白髪まじり
保護時の所持品	なし
行動の特徴	若干認知症あり、2 年前に診断を受けた（自称）
経 緯	R3. 10. 11 釣り人を眺めていたら海に落ち漂流、荷物はなくなったが幸い岸に押し戻され歩行中に警察保護されたもの。以前の記憶が全くない状態で熱海市にて保護。
健 康 状 態	良好、近視あり
そ の 他	町田、淵野辺、橋本など横浜線沿線の駅名を記憶。コロナワクチン 2 回接種済（自称）。戸建て持ち家所有（自称）

<市町等連絡先>

市 町 名	熱海市
所 属	熱海市社会福祉課生活保護室 小竹



(別紙)

身元不明者の状況

38	浜松市
----	-----

項 目	内容・状況等	備 考
1. 氏 名 (通 称)	不明 (浜口 きん)	
2. 性 別	女性	
4. 生年月日 (年齢)	5 0 ～ 6 0 代くらい	
5. 本籍・住所	不明	
6. 身体的特徴	体型：やせ型	
7. 保護時の所持品	黒色のナップサック、ビニール袋、ゆ うちょ銀行封筒、鉛筆、メモ帳、ペッ トボトルの水	
8. 行動の特徴	言語 関西系の訛りあり	
9. 経 緯	R6. 7. 18 に、浜松駅構内の売店でペッ トボトルの水を購入し、自身にて浜松 東警察署へ赴き、それ以前の自身に関 する記憶が無く、身元不明人として保 護された。浜松東警察署より社会福祉 課へ連絡あり、記憶喪失者として身柄 が引き渡される。手持金を 1 0 万円程 所持していたため、本人の同意のも と、緊急一時宿泊を、自費で利用して いた。R6. 8. 13 記憶戻らず、手持金 (2, 867 円) も減少してきたため、生 活保護申請し、救護施設神ヶ谷へ入所 する。	
10. 健康状態	特別な問題なし	
11. その他	来所目的不明。氏名・住所・親族・ 生活歴等、ほとんどの記憶が無い状 態。	

※写真等を添付



(別紙)

身元不明者の状況

39	静岡市
----	-----

項 目	内容・状況等	備 考
1. 氏 名 (通 称)	不明 (大里 明)	
2. 性 別	男性	
4. 生年月日 (年齢)	不明	65～75 歳と推定
5. 本籍・住所	不明	東京都新宿区京王線沿線に 居住していた覚え有り
6. 身体的特徴	身長：約 165 cm 体重：50 kg 体型：やせ型 血液型：不明 髪型：短髪	
7. 保護時の所持品	リュックサック、野球帽、財布	
8. 行動の特徴		
9. 経 緯	R6. 9. 11 以前の記憶がほとんどなく、 断片的に思い出せることがある程度。 東京駅発のバスに乗車して静岡駅に 来た。周辺を散策の後、所持金がなか ったため駐車場で野宿していたとこ ろ、体調不良により、病院に搬送され、 警察署に保護された。身分が分かるも のや通帳等を所持しておらず、手持金 も少額であることから生活保護申請 し施設へ入所した。	
10. 健康状態	記憶喪失状態 身体的疾患は認められない	
11. その他		

(写真)

顔



全身（正面）



全身（横）



所持品（リュックサック）



(別紙)

身元不明者の状況

40	富士市
----	-----

項 目	内 容	備 考
氏 名 (通称)	不明 ふじ みやたろう (富士 雅太郎)	
性 別	男	
生年月日(年齢)	不明	20 代から 30 代と推定
本籍・住所	不明	
身体の特徴	身長 163.6 c m	11 月 1 日入院時に計測
	体重 61.8 k g	同上
	体型 やせ型	
	血液型 不明	
	髪型 短髪	
	その他	・肌は色黒、眉が濃い ・斜視のようで視線が合わない ・右目はほとんど見えず、左目も見えづらい(本人談)
保護時の所持品	衣類・キーホルダーのみ	
行動の特徴		几帳面で、問いかけには丁寧に答え、他者への暴言等は認められない
経緯	別紙のとおり	
健康状態	記憶喪失状態 身体的疾患は認められない	令和 6 年 10 月 16 日以前の記憶がほとんどなく、自分の氏名・生年月日の記憶もない
その他		

(経緯)

主は令和 6 年 10 月 16 日に JR 身延線富士宮駅ロータリーにいることに気付き、10 月 16 日から 18 日にかけて約 12 キロ離れた富士市役所付近まで徒歩で移動した。その後、19 日は移動した道に戻り、富士宮市の富士登山道へ移動したが、再び富士市役所まで引き返した。その間は公園や軒がある場所で寝泊まりをした。20 日に家電量販店にて展示されているパソコンを操作し、自分の状況が好転できるように検索したところ、警察へ相談することで生活保護につながることに気づき、富士市の御幸町交番へ相談したところ、富士市役所を案内されたため 21 日に生活支援課へ来課した。来課時に所持金が無く食事も摂っておらず急迫状況だったため職権保護とした。記憶が JR 身延線富士宮駅にいた所から始まっていたため、令和 6 年 10 月 21 日に富士宮市福祉総合相談課へ写真を送付し、照会するが手掛かりは見つからなかった。令和 6 年 11 月 1 日に記憶障害のため公益財団法人復康会鷹岡病院へ入院し、現在に至る。

(写真等)

写真(上半身)



写真(全身)



所持品(キーホルダー)



(別紙)

身元不明者の状況

41

熱海市

項 目	内 容 ・ 状 況 等	備 考
1. 氏 名 (通 称)	不明 (仮称)熱海 梅子	
2. 性 別	女性	
4. 生年月日(年齢)	推定 7 0 代前後	
5. 本籍・住所	不明	
6. 身体的特徴	小柄やせ型	白髪交じり
7. 保護時の所持品	櫛、はさみ、紙袋、ハンカチ、ポケットティッシュ、お手入れ	
8. 行動の特徴	特徴的な行動はなし	
9. 経 緯	令和 6 年 12 月 17 日 朝 7 時過ぎに中央(サンビーチ)交番の電話機から主より「名前が分からない」と熱海警察署に連絡が入ったため、主を熱海警察署が保護。保護以前の記憶が全くない状態で本人を証明する書類も一切ない。警察が捜査するも該当者ないため熱海市で保護。	
10. 健康状態	良好	
11. その他	着用衣服：茶色コート、クリーム色長袖、青色デニム、黒色靴	

※写真等を添付



(別紙)

身元不明者の状況

43	富士市
----	-----

項 目	内 容	備 考
氏 名 (通称)	不明 ふじ ごろう (富士 吾郎)	
性 別	男	
生年月日(年齢)	不明	60 代から 70 代と推定
本籍・住所	不明	
身体の特徴	身長 160 c m ぐらい	
	体重 50 k g ぐらい	
	体型 やせ型	
	血液型 不明	
	髪型 短髪	・ 白髪
	その他	・ 肌は色黒 ・ 眼鏡をかけている。
保護時の所持品	衣類・台車・寝袋	
行動の特徴		問いかけには丁寧に答えるが、過去のことは思い出せない。他者への暴言等はみられない。
経緯	別紙のとおり	
健康状態	記憶喪失状態 身体的疾患は認められない	令和6 年10 月以前の記憶がほとんどなく、自分の氏名・生年月日の記憶もない
その他		

(経緯)

沼津市から歩いて来富し、令和6 年12 月23 日に毘沙門天の境内の林の中にいたところ、富士警察署に通報がいき、退去を言い渡され、JR 東海道線吉原駅前の公園に移った。その後、当日の夜間に救急要請を受け、救急車が現地到着したが、不調はなかったため、病院への搬送は不要となった。富士警察署から後日富士市役所に相談へ行くように言われ、富士警察署近くの島田町公園に移ったが、富士市役所の場所もわからず、体調不良で動けずにいたところ、同年12 月25 日に通行人から救急要請があり、富士市立中央病院に救急搬送された。

富士市立中央病院の診断は脱水と診断され、その場で歩行の確認を行ったが、ふらつきがあったため、入院となった。入院時に所持金が無く、医療費の支払いも難しく、氏名や生年月日等もわからないと言い、急迫状況だったため職権保護とした。

その後体調が戻り、同年12 月27 日に退院し、現在は緊急一時宿泊施設富士POPOL Oハウスに入所している。

沼津市からの記憶があったため、沼津市市民福祉部社会福祉課に写真を送付し、照会をかけたが、手掛かりはなかった。また、富士警察署生活安全課にも身元不明者の照会をかけたが、該当者はいなかった。

(写真等)

写真（上半身）



写真（後ろ）



写真（所持品の台車等）



写真（所持品の上着）



身元不明者の状況

44

静岡市駿河区

<身元不明者の状況>

項 目	内容・状況等
氏 名（通称）	佐藤 洋平
性 別	男性
生年月日（年齢）	49 歳
本籍・住所	不明
身体的特徴	身長約 180cm、体重約 100kg。
保護時の所持品	【非公開】
行動の特徴	【非公開】
経 緯	令和6年9月3日にさいたま市を脱ち、熱海市で資金が尽き、静岡市で保護された。横浜市で生まれ、神奈川、埼玉で日雇いの建設作業に従事していたことを記憶しているが、本人や家族のことに関しては記憶が曖昧である。直近では、さいたま市南区の建設会社(名称等不明)で勤務していた。なお、写真、所持品、健康状態については本人の希望により非公開。
健 康 状 態	【非公開】
そ の 他	—

<市町等連絡先>

市 町 名	静岡市
所 属	福祉総務課
職・氏名	陳野原
電話番号	054-221-1370

<写真>

【非公開】